

太陽電池モジュール仕様書

型番： JAP6 (K)-60-270/4BB

(TÜV)

F35-35

2016 年 10 月

J A ソーラー・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内二丁目 5 番 2 号三菱ビル 9 階 960

電話：03-5219-6133 FAX：03-5219-6134

1. 用途

本仕様書は、多結晶シリコン太陽電池モジュール[JAP6(K)-60-270/4BB] に関するものです。

2. 物理仕様

モジュール型番	寸法 (L*W*H)	質量	前面カバー (材質、 厚さ)	充填材	背面 カバー	フレーム (タイプ、色)
JAP6(K)-60-270/4BB	1650mm*991mm*35mm	約 18 kg	強化ガラス, 3.2 mm	EVA	積層ポリマー プラスチック	陽極酸化被膜 アルミ合金, シルバ /銀白色

3. 電氣的パラメータ

モジュール型番	単位	JAP6(K)-60-270/4BB
公称最大出力 (Pmp)	W	270
公称開放電圧 (Voc)	V	38.17
公称最大出力電圧 (Vmp)	V	31.13
公称短絡電流 (Isc)	A	9.18
公称最大出力電流 (Imp)	A	8.67
出力公差	W	0~+5
短絡電流温度係数 (α Isc)	%/°C	+0.058
開放電圧温度係数 (β Voc)	%/°C	-0.330
最大出力温度係数 (γ Pmp)	%/°C	-0.410
セルの定格動作温度 (NOCT, @20°C)	°C	45±2

(注) JIS C8990、IEC61215 準拠

標準試験条件 (STC) にて (放射照度 1000W/m²、セル温度 25°C、スペクトル AM 1.5)

4. 絶縁性能

絶縁抵抗	2000MΩ 以上 (DC1000V)
耐電圧	DC3000V 1分間、絶縁破壊など異常のないこと

(注) JIS C8918、IEC61215 準拠

出荷検査の耐電圧試験は UL1703 準拠 ((最大システム電圧の 2 倍+1000V) × 1.2 の直流電圧を 2 秒間印加)

5. 変換効率

モジュール変換効率[%]	16.51
セル実効変換効率[%] (JP-AC登録向け)	18.3
真性変換効率[%] (経済産業省設備認定向け)	19.1

(注) ・モジュール変換効率：公称最大出力[W] ÷ (モジュール面積×放射照度[W/m²])

・セル実効変換効率：公称最大出力[W] ÷ (セル面積×セル数×放射照度[W/m²])

・真性変換効率：公称最大出力[W] ÷ (電極部分を除くセル面積×セル数×放射照度[W/m²])

・放射照度：1000 W/m²

6. 端子ボックス仕様

IP コード	IP 67
ケーブル断面積	4 mm ²
コネクタタイプ	MC4互換
バイパスダイオード数	3

7. 動作条件

最大システム電圧	V	DC 1000V (TÜV)
動作温度.	℃	-40 ~ +85
最大過電流保護定格	A	15
最大風圧負荷 (背面)	Pa	2400
最大積雪・風圧負荷 (正面)	Pa	5400
接地抵抗	Ω	< 0.1

8. 認証と保証

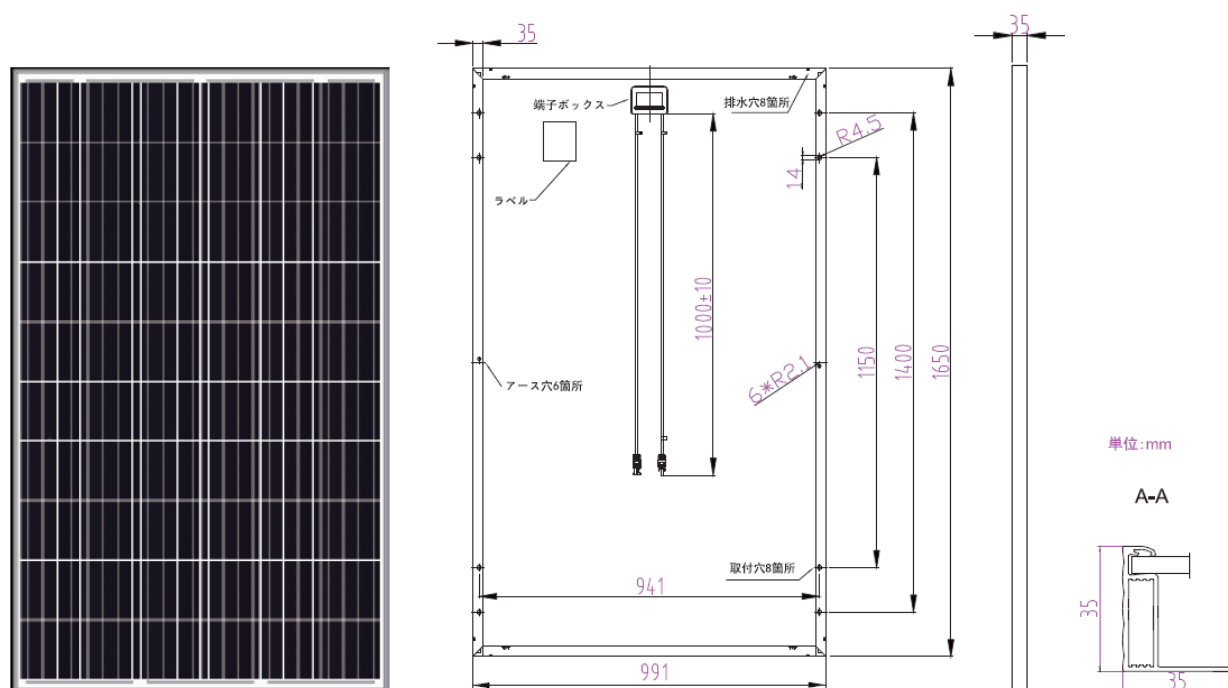
IEC 認証基準	IEC 61215 & IEC 61730
用途クラス (IEC61730-2)	Class A
防火クラス (IEC61730-2)	Class C
製品保証	12 年

最大出力保証	多結晶製品：1 年間 出力ダウン率 2.5% 以内 2 年目から 25 年まで年間出力ダウン率 0.7% 以内 25 年間後に公称最大出力の 80.7% 以上
--------	---

9. 梱包

モジュール型番	モジュール 数量 /パレット	パレット 数量/コンテナ	合計数量	質量(kg) /パレット
JAP6 (K) -60-270/4BB	30	28	840	585 (公差：±3%)

10. モジュール寸法図面



11. その他

太陽光発電モジュールの設置に関しまして、弊社設置マニュアルをご参照ください。
 本仕様書に記載された内容は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。